

天皇、皇后両陛下が資料館をご視察されました。

10月24日（土）、天皇、皇后両陛下がイタイイタイ病資料館をご視察されました。これは、翌25日（日）に射水市で開催された第35回全国豊かな海づくり大会富山大会へのご出席に伴う県内視察としてご来館されたものです。

両陛下には、鏡森館長の案内で館内を大変熱心にご覧いただきました。館内では、鏡森館長にイタイイタイ病の症状や患者の様子などについて詳しくご質問される場面もありました。

ご視察後、天皇陛下からは、『イタイイタイ病を皆に知らせる意義は大きい』というお言葉をいただき、鏡森館長・職員は、「イタイイタイ病の歴史を若い世代に語り継がねばと、大変励まされた」と思いを新たにしました。

お見送りに際しては、イタイイタイ病対策協議会の高木勲寛会長や資料館の7名の語り部一人ひとりに『長い間大変でしたね。』『辛かったです。』とやさしく労りのお声をかけていただきました。



丸川環境相が資料館に来館されました。

10月24日（土）、丸川環境相が来年5月に富山市で開催するG7環境相会合の会場となる富山国際会議場や、イタイイタイ病資料館などを視察されました。

見学後丸川環境相は、イタイイタイ病対策協議会の高木勲寛会長や当館の鏡森館長と挨拶を交わされる中で『公害問題の担当大臣としてしっかり取り組んでいきたい。』とその決意を述べられていました。



子どもたちのイタイイタイ病に対する理解度を調査しています。(中間報告)

資料館では、子どもたちのイタイイタイ病についての学びを支援するため、学校等に無料送迎バスを提供する『課外学習サポート事業』を今年度も実施しています。

この事業を利用し、資料館で学習した子どもたちを対象にアンケートを実施し、見学前と後での理解度の変化を調査しています。4月～9月までに来館し、回答を得た(小学校～大学16校、827人分)結果を取りまとめたので報告します。

まず、アンケートで学習効果の状況を①発生した時期②発生した地域③患者の症状や特徴④原因(物質)の四項目で調査した結果、いずれの調査項目でも資料館を訪れた子どもたちの9割以上が内容を理解できたと回答しました。

次に展示室のテーマごとの分野では、「症状や特徴」、「患者・家族の苦しみ、地域の人々の苦勞」、「患者の骨の状態」、「公害の恐ろしさ、環境と健康の大切さ」についての理解が特に深まったと回答しました。

また、調査結果からは、子どもたちが理解できたと回答した分野ほど印象に残りやすく、今後の学習意欲につながっている傾向があることも分かりました。

一方、「住民と原因企業の取り決めの内容」、「患者の認定方法、患者数」、「患者の腎臓の状態」では、2割強の子どもたちが理解できなかったと回答しました。

今回の調査では、子どもたちの資料館での学習が着実にイタイイタイ病の理解に結びついていることを確認できた一方、学習項目によっては、十分な理解が得られていないことが分かりました。

調査結果を踏まえ、今後資料館として職員の解説を工夫するなどして、年度末の調査結果では、1人でも多くの子どもたちの理解が深まるよう努力してまいります。

この調査結果は、資料館の掲示板やホームページでもご覧いただけます。

「資料館ホームページ」

(URL <http://itaitai-dis.jp>)



富山県立イタイイタイ病資料館
平成27年度調査結果

課外学習で資料館を利用した子どもたちの学習状況(中間)

■ 統計対象 課外学習サポート事業を活用して来館した小・中・高・大学生 627名(16校)
* 小学生/519名(8校)、中学生/109名(3校)、高校生/61名(1校)、大学生等/138名(4校)

① 学習効果の状況

項目	発生した時期		発生した地域		患者の症状や特徴		原因(物質)	
	理解できた	理解できなかった	理解できた	理解できなかった	理解できた	理解できなかった	理解できた	理解できなかった
発生した時期	90.5%	9.5%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	91.7%	8.3%
発生した地域	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	91.7%	8.3%
患者の症状や特徴	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	91.7%	8.3%
原因(物質)	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	91.7%	8.3%

② 学習後の分野別の理解度、効果

展示室のテーマごとの分野	理解できましたか?		特に理解が深まったか?		特に印象に残ったか?		今後もっと学習したい
	理解できた	理解できなかった	深まった	残った	残った		
テーマ1 川水を汚染していた昔の生活	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
① 発生した時期	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
② 発生した地域	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
テーマ2 患者の症状や特徴	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
③ 患者の症状や特徴	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
④ 患者・家族の苦しみ、地域の人々の苦勞	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
⑤ 患者の骨の状態	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
⑥ 公害(物質)	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
テーマ3 裁判を起した理由とその結果	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
⑦ 住民と原因企業との取決め内容	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
⑧ 患者の認定方法、患者数	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
⑨ 患者の腎臓の状態	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
⑩ 公害の恐ろしさ、環境と健康の大切さ	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
テーマ4 松山への出入国審査の内容と歴史	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
⑪ 松山への出入国審査の内容と歴史	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
⑫ 富山の工業史の発展と公害	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%
⑬ 公害の恐ろしさ、環境と健康の大切さ	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%	8.0%	92.0%